

光貞まち協だより



第11号
 令和2年6月15日発行
 光貞まちづくり協議会（光貞市民センター）
 八幡西区浅川学園台2-23-2
 TEL 692-9469 FAX 692-9473
 発行責任者 会長 篠原廣一郎

令和2年度 光貞校区行事予定

期日	光貞まちづくり協議会	光貞校区社会福祉協議会	光貞校区体育委員会	光貞校区青少年育成会	光貞市民防災会
年間	環境版地域活性事業(古紙回収)	訪問見守り活動		八幡西区青少年育成会協議会総 会役員・委員会	地域安全パトロール
	家庭廃油回収事業	ふれあいネット連絡調整会議	スポーツ推進委員定例会 (毎月1回)		夜間防犯パトロール
	生活安全パトロール(自治区会単位)	ふれあい昼食交流会	スポーツ推進委員研修会	非行防止パトロール	救命救急講座
	ふれあい昼食交流会	健康づくり事業会議			八幡西区防災リー ダー研修会
	まちづくり協議会理事会	サロン活動			
	産医大前交番連絡会議	民生委員児童委員と福祉協力員 交流研修会			
4月	センター職員任用式				
	生活安全パトロール連絡会議				
	地域総括補助金清算・申請				
5月	総会(書面議決)	総会(書面議決)	総会(書面議決)	総会(書面議決)	総会(書面議決)
6月	介護予防講座(6月,7月)				
	まち協だより第11号発行			八幡西区青少年育成会協議会総 会	
7月	花いっぱい運動	校区社会福祉協議会会長会議			
	夜間一斉パトロール				
	男性スマート料理教室(年3回)	ふれあい昼食交流会	ディスコン大会(光貞小学校)		夜間防犯パトロール
	地域総括補助金支払予定				
8月	ニュースポーツ大会				
			ドッチビー大会(光貞小学校)	夜間非行防止パトロール	八幡西区 防災リーダー研修会
9月	青少年育成会ニュースポーツ大会	ふれあい昼食交流会	ディスコン大会(西区)	全市一斉非行防止夜間パトロール	
	体育委員会ニュースポーツ大会	健康づくりウオーキング大会			市民一斉防犯 夜間パトロール
	ウォーキング大会(年2回)		ドッチビー大会(西区)	光貞校区ドッチビー大会	
10月	センター文化祭(2日間) (作品展示・バザー・クラブ発表)	ふれあい昼食交流会	市民体育祭ディスコン大会	八幡西区青少年育成会協議会研 修	防火・防災講座
	八幡西区防災訓練				夜間防犯パトロール
11月	グランドゴルフ大会	ふれあい昼食交流会	グランドゴルフ大会		八幡西区総合防災訓 練
		歳末年賀状依頼(浅川中・光貞小)			
12月	三世代ふれあい餅つき大会	年長者年賀状送付		三世代ふれあい餅つき大会	歳末防火・防犯 夜間パトロール
	青少年育成キャンペーン	ものわずれ予防講座		光貞校区青少年育成キャン ペーン	
	歳末夜間パトロール	ふれあい昼食交流会			
1月	クラブ協議会ワンコインパーティー				
2月	光貞わくわく運動会	ふれあい昼食交流会	光貞わくわく運動会	光貞わくわく運動会	八幡西区 市民防災会会長会
	ニュースポーツ大会				
3月	地域総括補助金清算・申請説明会	健康づくりウオーキング大会			
		ふれあい昼食交流会			普通救急救命講座

※ 各年間行事予定は新型コロナウイルス感染状況等により変更になることがあります

ごあいさつ

光貞まちづくり協議会会長 篠原廣一郎

新型コロナウイルス感染拡大がピークを過ぎてようやく収束に向かい5月14日、福岡県に出されていた「緊急事態宣言」が解除されました。これにより今後、経済活動の再開や学校の開校など徐々にではありますが新型コロナウイルス感染発生以前の状態に戻るのではないのでしょうか。

しかし、新聞などの報道によると、現在は感染の第一波が終息に向かっているのがあって、ここでマスク、手洗い、三密、ステイホームなどの感染防止対策を緩めると、秋口以降、第二波が襲来して更に大変なことになるとの予想もあります。光貞まちづくり協議会をはじめ校区の各団体では、取り敢えず秋口までの盆踊りや夏祭りなどのイベント全ての中止を決定しています。その先も見通しは全く立っていません。

この新型コロナウイルスの世界的感染爆発(パンデミック)は、100年に1度あるかないかの事態だそうです。新型コロナウイルスの完全撲滅はなかなか難しいようです。であるならば、このウイルスとうまく共存していかざるを得ません。しばらくは、前にも述べました感染防止対策を緩めることなく、とは言っても外に出ない訳にもいきませんから、その時は最低でも2メートルのソーシャルディスタンス(社会的距離)を取るよう心がけましょう。とにかく、これから先長丁場になりそうです。

「緊急事態宣言」が発令されてゴールデンウィーク中も外出を控えていただきました。これから新局面に入ってもこれまでどおり、新型コロナウイルス感染防止に最大限努力することが何よりも肝要です。

少し気が早いですが願わくは、来年の正月はコロナウイルスの心配がないすがすがしい気持ちで迎えたいものです。